

令和 5 年度

教育委員会の事務の管理及び
執行状況に係る点検・評価報告書

野田村教育委員会

—目 次—

○はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
○「野田の教育」における主な取り組みと点検評価・・・・・・・・	2
○学校教育行政の成果と課題・・・・・・・・・・・・・・・・	4
○生涯学習行政の成果と課題・・・・・・・・・・・・・・・・	11

はじめに

野田村では、毎年度「野田の教育」を作成・刊行し、当該年度の方針と計画を定めています。

この報告書は、「野田の教育」で定めた計画等がどれだけ達成できたかという視点で、教育委員会の令和5年度の事務事業の実績を評価したものであり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条に定める点検・評価結果の報告書となるものです。

報告書の構成

この報告書は、次の2つの事項で構成しています。

- ① 「野田の教育」における主な取り組みと点検評価に関するもの
- ② 教育委員会の会議及び主な活動状況を取りまとめたもの

「野田の教育」における主な取り組みと点検評価

項 目	評 価	担 当
学校教育行政の方針と計画		学 校 教 育 班
1 学習指導の充実	○	
2 生徒指導・こころのケアの充実	○	
3 教員の指導力向上	○	
4 地域学習・復興教育の推進	○	
5 その他の事業等	○	
(1) 小中学校校長会議の開催		
(2) 国際理解教育の充実		
(3) 食育出前教室の開催		
(4) 教育支援委員会の開催		
(5) 特別支援教育支援員研修会の開催		
(6) 村内教育相談の実施		
(7) 指導主事による学校訪問指導の実施		
(8) 野田村学校運営協議会		
生涯学習文化行政の方針		生 涯 学 習 班
1 生涯学習社会の形成	○	
(1) 推進体制の充実		
(2) 指導体制等の充実		
(3) 普及・啓発活動の充実		
2 青少年の健全育成	○	
(1) 家庭教育の支援		
(2) 生涯各時期における学習活動の支援		
(3) 学校と地域の協働推進		
3 伝統文化の振興	○	
(1) 芸術文化活動の振興と環境整備		
(2) 文化財の保護		
生涯スポーツ行政の方針		生 涯 学 習 班
1 生涯スポーツ推進体制の整備・充実	○	
(1) 推進体制の整備・充実		
(2) 広報活動等の推進		
2 スポーツ・レクリエーション指導者の養成と活動促進	○	
(1) スポーツ推進委員の研修と活動促進		
(2) 地域指導者の養成と活動促進		

項 目	評 価	担 当
3 スポーツ・レクリエーション実践活動の促進	○	生涯学習班
(1) 野田村民体育大会の開催		
(2) スポーツ・レクリエーション大会の開催		
(3) 悠 YOU スポーツクラブの育成と活動助成		
(4) 体育協会の組織強化と自立支援及び主体的な活動促進		
(5) スポーツ少年団の活動促進と自立支援		
4 体育施設の整備と活用促進	△	
(1) 体育施設の整備		
(2) 体育施設の利活用促進		
(3) 体育施設の適切な管理運営		
(4) 学校体育施設の開放と利用促進		
5 ホストタウン活動の推進	○	
(1) 台湾との交流継続		
(2) 村民の台湾理解の促進		
【評価】 ◎（達成）：優れた取り組みや状況等が見られ、課題はほとんどなく、順調に目標が達成された。 ○（概ね達成）：良い取り組みや状況等が見られ、若干の課題はあるが、概ね順調に目標が達成された。 △（やや達成が困難）：課題は少なからずあり、目標達成がやや順調ではない又は一定の成果があったが新たな課題が生じた。 ×（達成が困難）：課題が多く、まだ改善に向けた取り組みに着手できていないか、着手してもほとんどの成果が上がらないなど目標がほとんど達成できなかった。		

1 学校教育行政の実施状況

令和5年度 学校教育行政の成果と課題

4月事業報告分（教育委員会議）

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
転入教職員研修会 4月3日（月）	場所 生涯学習センター 内容 (1) 辞令交付 (2) 服務の宣誓 野田中学校 菊池 勉 校長 (3) 教育長挨拶 (4) 職員の紹介 (5) 村長講話「野田村について」 (6) 村内視察研修	○村長講話を通して、転入教職員は村に対する理解を深めることができた。 ○村内視察研修により、転入職員が、野田村の自然環境や文化について理解を深めることができた。
第1回野田村小中連携教育推進会議 4月26日（水）	場所 総合センター 内容 (1) 小中連携教育の推進について (2) 確かな学力育成プランについて (3) 各校の教務運営計画について (4) 各校の研究計画について	○今年度の小中連携の推進に向け、目的を交流することができた。 ○新たな取組に対するイメージを共有することができた。

5月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
第1回野田村生徒指導連絡協議会 5月1日（月）	場所 総合センター 内容 (1) 令和5年度事業計画 (2) 小・中・高等学校における年間指導年間計画 (3) 共通実践課題 (4) 生徒指導上の課題のある児童生徒 (5) 不適応児童生徒の実態と支援 (6) いじめの認知状況	○今年度における各校の重点を確認することができた。 ○支援を要する児童生徒について、小・中・高校で情報を共有することができた。
第1回小中連携授業力向上研修会 5月2日（火）	場所 野田中学校 内容 (1) 令和5年度の小中連携教育推進計画 (2) 講義「特別な支援を要する児童生徒への支援の在り方について」	○特別に支援を要する児童生徒の支援の在り方に対し、講義や演習を通して理解を深めることができた。
第1回小中連携教育協議会 5月2日（火）	場所 野田中学校 内容 (1) 協議（5つの部会） (2) 報告、情報共有	○5つの部会において、各校の状況について情報共有することができた。 ○各校の取組を交流する中で、今年度の方向性を確認することができた。

初任者研修・野田村教育委員会研修 5月30日（火）	場所 総合センター、村内各所 内容 (1) 講話「新任教師に期待すること」 (2) 講義「野田村における教育課題」 (3) 演習「地域教材の開発（震災学習）」 【防災ウォーク・ワークショッププログラム】	○教師というだけではなく、人として必要な資質・能力について考える機会となった。 ○地域のもの、人、ことにふれながら、復興を学んだり、防災意識を高めたりすることができた。
---	---	--

6月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
令和5年度保育所訪問 6月1日（木） 6月12日（月） 6月19日（月）	場所 野田村保育所 6/1 日向保育所 6/12 玉川保育所 6/19 内容 (1) 来年度就学予定児の生活の様子を参観 (2) 来年度就学予定児の情報交流	○年長児の活動する様子や担任等との情報共有を通して、子どもたちの特性や小学校への引継ぎ事項を捉えることができた。
第1回野田村教育支援委員会 6月9日（金）	場所 生涯学習センター 内容 (1) 教育長あいさつ (2) 委員長及び副委員長の決定 (3) 協議 ア 令和4年度事業報告について イ 令和5年度事業計画について ウ 教育措置の判定があった児童生徒の状況報告について	○今年度の学びの場の検討における方向性を共有することができた。 ○措置判定を受けた子どもたちの現状について、情報を共有することができた。
特別支援教育支援員研修会 （普代村合同開催） 6月12日（月）	場所 普代小学校 内容 (1) 授業参観 (2) 指導助言 久慈拓陽支援学校 教諭兼指導主事 鈴木 圭子 (3) グループ協議	○指導助言を通して、特別支援教育の理念、子どもたちとの関わり方について学ぶことができた。 ○グループ協議において、支援における日常の困り感、今後の支援の在り方について学び合うことができた。
第1回学校運営協議会 6月29日（木）	場所 総合センター 内容 (1) 会長及び副会長の選出 (2) 協議 ア 野田小学校の学校運営計画について イ 野田中学校の学校運営計画について ウ その他	○各校の教育目標や重点等を説明したり、各校の現状について質疑応答をしたりしたことで、各校の運営方針を共有することができた。

7月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
第2回野田村生徒指導連絡協議会 7月10日（月）	場所 総合センター 内容 1学期の積極的生徒指導の実践事例 - 小・中・高等学校における共通実践課題（あいさつ・清掃）の取組状況 - 小・中学校の生徒指導上の課題（問題行動等）のある児童生徒の実態と支援 - 小・中学校の不適応児童生徒の実態と支援の経過 - 小・中学校のいじめの認知状況 - 夏季休業中の生徒指導	○各校における問題行動の実態と支援、及び不適応児童生徒の状況について、共有することができた。 ○各校において、あいさつの向上が見られている。今後は、子供たち同士のあいさつや横のつながりを強めていく必要がある。 ●社会の状況に応じて、夏休みのきまりの内容を見直していく必要がある。

8月事業報告分 無し

9月事業報告分 無し

10月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
第2回野田村小中連携推進会議 10月2日（月）	場所 総合センター 内容 - 前期の各校の「確かな学力育成プラン」に向けた取組について - 各校の研究推進の状況について - 小中連携教育協議会に係る取組 - 前期事業の振り返り - 標準学力検査の実施計画について	○各校の研究推進の状況を共有することができた。また、諸調査の成果や課題をもとに、これからの授業づくりの重点について確認することができた。 ○標準学力検査の実施について、その分析までの見とおしをもつことができた。
第2回学校運営協議会 10月17日（火）	場所 総合センター 内容 - 会長及び副会長の選出 - 協議 - ア 野田小学校の学校運営計画について - イ 野田中学校の学校運営計画について - ウ その他	○各校の教育目標や重点等を説明したり、各校の現状について質疑応答をしたりしたことで、各校の運営方針を共有することができた。
第2回野田村教育支援委員会 10月17日（火）	場所 生涯学習センター 内容 - 委員長あいさつ - 個人調査票の共有	○現時点における支援を要する児童の様子、保護者の思いなどについて、個人調査票をもとに情報共有することができた。

11 月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
野田村就学時健診 11 月 1 日（水）	場所 野田小学校 内容 (1) 健康診断 (2) 知能検査、ことばの検査 (3) 保護者説明	○来年度の就学に向けて、小学校と連携しながら進めることができた。また、保護者へ学びの場の検討に係るリーフレットを配布した。 ●健診が 2 回に分かれたので、学校や保護者の負担を考え、1 回の実施を目指す必要がある。
第 2 回野田村小中連携授業力向上研修会 11 月 13 日（月）	場所 野田中学校 内容 (1) 授業参観（1 年 数学科） 授業者：教諭 佐々木 啓治 教諭 小野寺 真一 (2) 協議	○中学校 1 年生の授業を参観することで、小中連携の視点からも授業を協議することができた。 ○野田村授業改善プランに基づき協議し、授業改善について、小中で共通理解を図ることができた。 ●協議の在り方、全体共有の後の価値付けや今後の方向付けの質を高めていく必要がある。
第 2 回野田村小中連携教育協議会 11 月 13 日（月）	場所 野田中学校 内容 (1) 説明 (2) グループ協議	○これまでの取り組みを共有することで、今後の見通しをもつことができた。 ○子供の姿をもとに、小中が連携して取り組むことを吟味することができた。 ●各校の主任を中心に事前に情報を共有しておく必要がある。
野田村教育支援委員会調査員会議 11 月 30 日（木）	場所 総合センター 内容 支援措置の検討	○様々な立場や視点から児童生徒の判定を吟味することができた。

12 月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
食育出前教室 （シイタケ） 12月 1 日（金）	場所 野田小学校 内容 (1) 校長あいさつ (2) シイタケの話 技術者 県北広域振興局林務部 田澤 英寿 氏 生産者 古舘 幹男 氏 (3) 献立の説明 栄養教諭 刈屋 保子 (4) 会食	○県北で盛んに生産されているシイタケが日本でも有数の生産地であること、そして、野田村が県の中でも上位にあることを学ぶことができた。 ○生産者の喜び、苦労など学習することができた。地域の農産物であるシイタケを理解し、関心を高めるとともに、食に関する意識を高める良い機会となった。
第 3 回野田村教育 支援委員会 12月 4 日（月）	場所 生涯学習センター 内容 (1) 教育長あいさつ (2) 協議	○検査結果や学校の様子などを踏まえ、来年度における児童生徒の学びの場を検討することができた。 ●協議内容を踏まえ、各学校及び保護者が検討する場や時間を考えると、開催時期を早める必要がある。
第 3 回野田村生徒 指導連絡協議会 12月 6 日（水）	場所 総合センター 内容 (1) 2 学期の積極的生徒指導の実践事例 (2) 小・中・高等学校における共通実践課題（あいさつ・清掃）の取組状況 (3) 小・中学校の生徒指導上の課題（問題行動等）のある児童生徒の実態と支援 (4) 小・中学校の不応児児童生徒の実態と支援の経過 (5) 小・中学校のいじめの認知状況 (6) 冬季休業中の生徒指導 (7) その他 野田村内及び久慈管内における事件・事故等の状況	○積極的生徒指導の実践や各校の児童生徒の実態や様子を交流することができた。 ○冬休みの暮らしに関わる指導事項について共通理解を図ることができた。 ●あいさつの向上が課題となっているため、具体的な方策を検討していく必要がある。

1 月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
食育出前教室 （ホウレンソウ） 1 月 24 日（水）	場所 野田小学校 内容 (1) 校長あいさつ (2) ホウレンソウの話 久慈農業改良普及センター 東海林 豊 氏 千田 裕 氏 (3) 献立の説明 栄養教諭 刈屋 保子	○地元の生産物であるホウレンソウについて学ぶことにより、ホウレンソウへの興味・関心や消費意欲を高めることができた。 ○外部講師や地域住民との関わりの中で、野田小学校の子供たちの実態を捉えるよい機会となった。
第 3 回野田村小中 連携授業力向上研 修会 1 月 29 日（月）	場所 野田小学校 内容 (1) 授業参観 6 年 和山 哲大 教諭 国語科「海のいのち」 (2) 全体会 (3) 研究協議 (4) 助言 糸坪 伸宏 指導主事	○授業づくりの視点、今日的な教育の動向を全教員で共有することができた。また、教材研究や教材分析と学習指導要領のつながりを学ぶことができた。 ●研究協議における視点と提案授業のつながりを授業構想から明確にしていく必要がある。
第 3 回野田村小中 連携教育協議会 1 月 29 日（月）	場所 野田小学校 内容 (1) 説明 (2) グループ協議 (3) 交流	○小中における児童の実態や日常の取り組みについて情報を共有できた。 ●ゴールを明確にすることで、方向性をもった取組となるようにしていく必要がある。

2 月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
食育出前教室 （ワカメ） 2 月 14 日（水）	場所 野田小学校 内容 (1) 校長あいさつ (2) ワカメの話 県北広域振興局水産部 小野寺 光文 氏 荒海団 中川 静規 氏 (3) 献立の説明 栄養教諭 刈屋 保子 (4) ワカメの変色実験	○地元の生産物であるワカメの生態や生産者の思いなどを学ぶことにより、ワカメの消費意欲を高めることができた。 ○生産者の協力によりワカメの実物に触れたり、変色を体験したりすることで、ワカメに対する関心を高めることができた。

和太鼓ワークショップ 2月16日（金）	場所 野田中学校 内容 (1) 中学校2年生による『囃子』披露 (2) 菊池校長から (3) ワークショップ 講師 佐藤 三昭 氏 高橋 理沙 氏 (4) 6年生児童あいさつ (5) 佐藤校長から	○中学2年生の迫力のある『囃子』を間近で鑑賞することで、先輩への憧れや和太鼓への関心を一層強めることができた。 ○太鼓を打つ表現活動が、小中連携の柱の一つになることを確かめることができた。
第3回野田村小中連携教育推進会議 2月26日（月）	場所 総合センター 内容 (1) 令和5年度野田村小中連携教育事業反省について (2) 各校の教育課程実施の重点に関わる成果と課題について (3) 各校の校内研究の成果と課題及び来年度構想について (4) 令和5年度標準学力検査の結果考察及び今年度の学力育成プラン取組の成果と次年度への課題について (5) 令和5年度野田村小中連携教育推進計画について	○各校が自校の特色を生かした教育活動を展開していること、また、資質・能力の育成に向けた研究推進により、児童生徒の成長とともに先生方がのんびりについて共有することができた。 ○9年間の連続した学びに向けた小中連携の視点から来年度の事業について交流することができた。 ●小中連携に基づく意見交流を行うことができるよう、協議の内容について吟味していく必要がある。

3月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
第4回野田村生徒指導連絡協議会 3月5日（火）	場所 総合センター 内容 (1) 各校の生徒指導年間反省について (2) 小・中学校の生徒指導上の課題（問題行動等）のある児童生徒の実態と支援 (3) 小・中学校の不応児児童生徒の実態と支援の経過 (4) 小・中学校のいじめの認知状況 (5) 学年末・学年始休業中の生徒指導 (6) その他 次年度生指連協議会計画	○今年度の活動状況、成果と課題を共有することで、児童生徒の成長、次年度の課題を共有することができた。 ○学年末・学年始休業中における生徒指導の留意事項を共有することで、生徒指導事案の未然防止を働きかけることができた。

2 生涯学習行政の実施状況

令和5年度 生涯学習行政の成果と課題

4月事業報告分（教育委員会議）

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
埋蔵文化財調査 通年	場所 村内一円 内容 建物新築に伴う発掘、調査	○試掘：民1件、公0件 ○本調査：民0件、公1件 （累計：民1件、公1件）
e-スポ広場 4月6日（木） 13日（木） 20日（木） 27日（木）	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等 参加者 延べ65人	○高齢者の健康維持と健康寿命を延ばすために実施する。 令和5年度は延べ700人を目標とする。（※令和4年度は延べ600人）

5月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
埋蔵文化財調査 通年	場所 村内一円 内容 建物新築に伴う発掘、調査	○試掘：民1件、公0件 ○本調査：民0件、公0件 （累計：民2件、公1件）
第1回スポーツ推進委員会議 5月22日（月）	場所 総合センター 内容 (1) 野田村生涯スポーツ行政の方針について (2) 野田村スポーツ推進委員活動計画について (3) 新役員の選出について	○年度最初の会議で新たな顔ぶれで会議を行った。 （新任）晴山貴子委員（新町） ○年間計画および自主事業に関して確認した。 ○代表委員に北田委員、久慈地区スポーツ推進委員協議会の副会長に北田委員、地区理事に五林委員を選出した。
第15回地区交流ソフトバレーボール大会 5月23日（火） 25日（木）	場所 村体育館 内容 村民体育大会「ソフトボール」の実施	○2日間延べ176人が参加し、スポーツによる交流が図られた。 ●選手集めに苦勞する地区があり、審判の対応ができないことがあった。 ●負傷者2名あり。保険適用により対応した。
放課後子ども教室「キッズセンター」 5月15日（月） 18日（木） 25日（木） 29日（月）	場所 村体育館、総合センター 内容 体育館、工作 参加児童数 延べ80人 講師数 延べ0人	○キッズセンターのきまりについて説明した。1年生は説明をしっかりと聞いてくれた。 ○工作では、隣同士で教えあったり手伝ったりして作る様子が見られ良かった。

e-スポーツ広場 5月11日（木） 18日（木） 25日（木）	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等 参加者 延べ48人	○季節の変わり目の高齢者の健康維持として有効な事業だった。
--	--	-------------------------------

6月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
村立図書館蔵書点検 6月5日（月）～6月9日（金）	場所 村立図書館 内容 蔵書 36,266 冊（5月末）の点検	○作業がスムーズに進んだため、後半は本の整理・児童室の飾り付けの入れ替えをすることが出来た。
いきいきライフ（ふるさと再発見～文化財巡り～） 6月14日（水）	場所 村内（大唐の倉、米田浜、ほたてんぼうだい、海蔵院、中平遺跡、つきや） 内容 村内の文化財を巡り、歴史や文化について学んだ 参加者 11人	○参加者は、非常に興味深く職員の解説に耳を傾け、積極的に質問し、大変勉強になったとの感想が多かった。昔を懐かしみながら参加者相互の会話も弾んだ。
芸術文化協会理事会 6月15日（木）	場所 総合センター 内容 (1) 令和4年度事業実績・決算報告 (2) 令和5年度予算・事業計画 (3) 役員改選について	○総会提出議案について協議を行った。
野田村悠YOUスポーツクラブ推進事業実行委員会 6月19日（月）	場所 総合センター 内容 (1) 令和4年度事業実績及び収支決算 (2) 令和5年度事業計画（案）及び収支予算（案） (3) 野田村悠YOUスポーツクラブ推進事業実行委員会の組織体制について	○全て異議なく承認された。 ○実行委員会の組織体制については、必要最低限の組織体制にするため、数団体を削除し、必要に応じて協力いただくこととした。
野田村体育協会理事会及び評議員会 6月19日（月）	場所 野田村役場 内容 (1) 令和4年度事業実績及び収支決算 (2) 令和5年度事業計画（案）及び収支予算（案） (3) 運営活動費補助基準の策定	○全て異議なく承認された。 ○運営活動費補助基準については、これまで基準無く補助してきたことから新たに基準を設定することとした。 （会員数による基礎額＋大会運営件数による補助額）

野田村芸術鑑賞会 6月21日（水）	場所 村体育館 内容 「しゃみせんいろいろスーパーセッション（和楽器）」	○小学校3・4年生 65 人、 中学生 90 人、久慈工業生 69 名、一般・教員 54 人、 計 278 人が観覧し、好評を 得た。
第37回壮年ソフト ボール大会（村民 体育大会） 6月25日（日）	場所 山村広場 内容 村民体育大会「ソフトボール」の実施	○4年ぶりの開催にケガの 不安もあったが、全体的に和 やかな雰囲気の中で、地区相 互の親睦を図りつつ試合を 楽しんでいた。
第1回野田村地域 学校協働本部事業 実行委員会 6月29日（木）	場所 総合センター 内容 (1) 令和5年度野田村地域学校協働本部 事業計画（案）について ア 令和5年度野田村地域学校協働活 動事業計画（案） イ 令和5年度放課後子ども教室「のだ キッズセンター」事業計画（案） (2) 令和5年度野田村地域学校協働本部 事業収支予算（案）について (3) 事業の評価・検証方法の確認	○地域学校協働活動事業、キ ッズセンター事業等につい て、円滑な実施に向け、関係 機関と情報を共有すること ができた。
芸術文化協会総会 6月30日（金）	場所 生涯学習センター 内容 (1) 令和4年度事業報告並びに収支決算 の承認 (2) 令和5年度事業計画並びに収支予算 の決定 (3) 役員改選	○15 団体中、出席 7 団体、委 任状 8 団体で総会は成立 し、附議した議案は全て原 案どおり承認及び決定さ れた。 ●次年度は早期に開催する 必要がある。
放課後子ども教室 「キッズセンター」 6月1日（木） 8日（木） 12日（月） 15日（木） 19日（月） 22日（木） 29日（木）	場所 総合センター、生涯学習センター、 村体育館、玉川児童館 内容 絵本、体育館、絵手紙、工作他 参加児童数 延べ 167 人 講師数 延べ 9 人	○「昆虫」をテーマに絵本を 読み聞かせしてもらい、その 後クイズをした。昆虫につ いて良く知っている児童も多 く非常に盛り上がった。 ●1年生が絵の具を使うの が初めてだった。次回から は、絵の具の出し方、水の混 ぜ方など最初に説明を行う よう改善していく必要があ る。

e-スポ広場 6月1日（木） 8日（木） 15日（木） 22日（木） 29日（木）	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等 参加者 延べ85人	○悪天候でも多くの人に参加しており、高齢者から必要とされている大事な運動機会となっている。
--	--	---

7月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
手づくり絵本教室 7月22日（土） 25日（火） 29日（土） 8月1日（火）	場所 生涯学習センター 内容 オリジナルの絵本作り 参加者 児童7人とその保護者 延べ42人（児童・保護者含む）	○お話作り、下書きから色塗り、製本までの作業は、根気が必要だったが、親子で協力して全員が完成することができた。完成した絵本に、児童・保護者ともに満足していた。
久慈地区中学校駅伝競走大会 7月27日（木）	場所 十府ヶ浦公園周辺 内容 岩手県中学校駅伝大会予選を兼ねた久慈地区駅伝大会の開催	○毎年恒例の行事になってきており、近隣住民が応援に来てくれるようになっている。
放課後子ども教室「キッズセンター」 7月3日（月） 6日（木） 10日（月） 13日（木） 20日（木） 24日（月） 31日（月）	場所 総合センター、保健センター他 内容 体育館、料理、踊り、絵手紙、絵本水遊び 参加児童数 延べ179人 講師数 延べ15人	○料理では、講師との会食を4年ぶりに実施することができた。会話も弾み、楽しく活動できた。 ○絵手紙では、初めての試みとして、暑中見舞いの絵ハガキを描き、遠方の祖父母や史跡に向けて実際に投函した。児童達は届くのをとても楽しみにしていた。
e-スポ広場 7月6日（木） 13日（木） 20日（木） 27日（木）	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等 参加者 延べ63人	○熱中症対策を講じながら無理なく運動した。

8月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
悠 YOU スポーツクラブ事業「小学生水泳教室」 8月3日（木） 4日（金）	場 所 村民プール 内 容 水泳に関する技能・知識の習得の場とし、水泳に親しみ、健康・体力の維持増進を図る。 参加者 3日：17名、4日：17名	○参加者の上達が目に見えて分かり、上達したことを本人も実感できることで、向上心を育てることもできた。 ○募集開始間もなく定員に達するほど人気の体験教室であることから、4日間、2週連続の開催を検討する。
GO!GO!デイキャンプ（悠 YOU スポーツクラブ共催事業） 8月7日（月）	場所 明内川、村民広場 内容 川の生き物観察（じゃっこすくい） テント設営、昼食（バーベキュー、じゃがバター） 参加者 10人	○小魚など川に生息する多くの生き物を観察し、充実した活動となった。 ○昼食のバーベキューでは、肉や野菜の調理段階から行い、個性あふれる色鮮やかな串焼きを楽しんでいた。
放課後子ども教室「キッズセンター」 8月28日（月） 31日（木）	場所 総合センター 内容 工作、踊り 参加児童数 延べ19人 講師数 延べ2人	○工作を行う前に、ボンドやポスカの使い方を説明したので、どの児童も丁寧に扱うことができていて良かった。 ○踊りでは、水分補給と、いつも以上に休憩をとりながら活動した。
e-スポ広場 8月3日（木） 10日（木） 17日（木） 24日（木） 31日（木）	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等 参加者 延べ65人	○7月と同じく、熱中症対策を万全に実施した。

9月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
第1回野田村民体育大会運営委員会 9月12日	場所 野田村役場 内容 野田村スポーツフェスティバル in 十府ヶ浦公園について (1) 実施計画について (2) 競技種目について	○実施計画は特に異論なく決定された。 ○競技種目内容について委員から意見をいただき、内容を改善した。

第59回野田村総合文化祭第1回実行委員会議 9月19日（火）	場所 学習センター 内容 第59回野田村総合文化祭の開催について下記のとおり決定した。（会場は村体育館） (1) 公演部門 10月29日（日） (2) 展示部門 11月4日（土）・5日（日）	○公演部門・展示部門とも開催する方向で決定を受け、各団体への周知や調整が図られた。
第2回野田村スポーツ推進委員会議 9月15日（金）	場所 村体育館 内容 (1) スポーツ推進員自主事業について (2) 野田村スポーツフェスティバル in 十府ヶ浦公園について	○自主事業の内容を固めることができた。また、スポーツフェスティバルのルール確認を行い、細部の調整を図ることができた。
野田村スポーツ少年団指導者協議会	1 期 日 9月27日（水）18時～ 2 場 所 総合センター 3 内 容 (1) 令和4年度事業実績及び収支決算について (2) 令和5年度事業計画（案）及び収支予算（案）について (3) その他	○各団体の指導者等と、国・県の文化スポーツ活動の動向及び村の文化スポーツ活動の現状などを共有することができた。 ●部活動の地域移行については、国・県の状況を注視しながら進めていく必要がある。
放課後子ども教室「キッズセンター」 9月4日（月） 7日（木） 11日（月） 14日（木） 21日（木） 25日（月） 28日（木）	場所 総合センター、生涯学習センター、玉川児童館 内容 工作、絵本、踊り、絵手紙 参加児童数 延べ87人 講師数 延べ8人	○大きなシャボン玉を作って遊んだ。児童達はどうしたらこわれないか、より大きなシャボン玉ができるのか、考えながら遊ぶ様子が見られた。 ○絵本では、怖いお話を楽しみに3、4年生が沢山きてくれ、とても集中してきいていた。
e-スポ広場 9月7日（木） 14日（木） 21日（木） 28日（木）	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等 参加者 延べ57人	○楽しく健康維持をするために無理のない運動を実施。

10 月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
いきいきライフ 「宮沢賢治を訪ねて」 10月1日（日）	場所 花巻市（宮沢賢治記念館、童話村） 内容 賢治記念館、童話村の見学 参加者 14 人	○観光ガイドの方のお話が非常にわかりやすく、楽しい時間を過ごすことができた。改めて宮沢賢治を知るいい機会となった。
野田村スポーツフェスティバル in 十府ヶ浦公園 10月8日（日）	場所 十府ヶ浦公園 内容 村内各地区のスポーツ・レクリエーション活動を促進し、村民の健康と体力の向上に寄与するとともに、連帯への交歓を目指す体育の祭典とする。	○村民大運動会から形を変えて2度目の開催となり、第1回目から変わった種目、変わらない種目がある中、盛況の内に実施することができた。 ●選手以外の村民の認知度が低く、周知と魅力改善に工夫が必要である。
総合文化祭公演部門出演者打合せ 10月13日（金）	場所 総合センター 内容 プログラム、控室割当、リハーサル等	○公演部門へ向け、出演団体とのプログラム順やリハーサルの日程等調整が図られた。
いきいきライフ 「クラフトバック作り教室」 10月13日（金） 20日（金） 27日（金）	場所 生涯学習センター 内容 クラフトバンドのバッグ作り 参加者 10 人（延べ 29 人）	○講師が毎回 5 人きてくれて、丁寧に指導してくれたため、全員が完成し作品を文化祭に出展できた。回を重ねるごとに、参加者同士はもとより、講師との交流も図られた。
野田村文化スポーツプロジェクト実行委員会事業 「台湾訪問」 10月20日（金）～23日（月）	場所 台北市内 参加者 ジェイプランニング 1 名 株のだむら 1 名 村事務局員 1 名 内容 台湾（海外）の日本物産展の研究視察及び販売試行を行うために台湾の大型デパートである「新光三越」で開催される“日本商品展”に参加した。 また、村文化 PR として“なもみ”の披露も行った。	○●台湾交流事業の目的のひとつである文化交流として、村の伝統行事を披露し、併せて村の特産品を少ないながらも販売することができたが、今後継続して海外日本商品展へ参加することは、村単独での訪問・販売は予算的にも、マンパワー的にもかなり厳しい。今後は県主導の事業など、今回の経験値や実績を活かして産品の出店、文化交流に参加・協力していきたい。

野田村スポーツ少年団本部長杯野球新人大会 10月28日（土）	場所 ライジング・サン・スタジアム 内容 九戸地区の学童野球新人大会の開催・運営	○実践経験の少ない児童にとって、貴重な経験の場となっていた。
本のリサイクル市 10月28日（土）	場所 村立図書館 内容 保存期限の過ぎた雑誌等、未登録の重複本等を利用者に無料で提供。 提供した資料 約683冊（雑誌183・児童書200・一般100・文庫本200） 来館者 約82人 本の提供数 320冊	○未登録の重複本や雑誌等提供できた。 ○普段来館のない方や、子育て世代の家族連れもあり、図書館を訪れるきっかけとなった。 ※残った本については11月4日・5日の村文化祭展示部門にてコーナーを設置し、提供した。文化祭での提供数は130冊。
第59回野田村総合文化祭 公演部門 10月29日（日）	場所 村体育館 内容 村芸術文化協会加盟団体、保育所、小学校合奏団、中学校等11団体、13組のステージ発表ができた。	○感染対策を行い、前年度よりも多くの参加者があった。 出演者（延べ）195人 来場者 584人
第2回野田村民体育大会運営委員会 10月30日（月）	場所 総合センター 内容	○第36回野田村民体育大会の実施結果並びに第37回野田村民体育大会の事業について協議した。
放課後子ども教室「キッズセンター」 10月2日（月） 5日（木） 12日（木） 19日（木） 26日（木） 27日（金） 29日（日） 30日（月）	場所 総合センター、保健センター、村体育館 内容 工作、絵本、料理、踊り、文化祭での踊りの発表、ハロウィン 参加児童数 延べ92人 講師数 延べ25人	○1年生がかぼちゃドーナツを作った。かぼちゃをつぶしたり、粉と混ぜたり、形作ったり、講師の話を聞きながら楽しく活動できた。 ○6人の児童が文化祭公演部門で踊りの練習成果を発表した。どの児童からも頑張ったという満足感が感じられた。
e-スポ広場 10月5日（木） 12日（木） 19日（木） 26日（木）	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等 参加者 延べ56人	○寒くなりをはじめ、身体を動かすことで高齢者の健康維持に貢献した。

11 月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
第59回野田村総合文化祭 展示部門 11月4日（土） 11月5日（日）	場所 村体育館 内容 絵画、書、手工芸、生け花、木工、文芸などの手作り作品の展示を行った。	○35の団体・個人から1,558点の作品展示があり、延べ1,054人の来場者があった。
第1回図書館協議会委員会議 11月21日（火）	場所 総合センター 内容 (1) 令和5年度野田村立図書館の事業報告（上半期）について (2) 令和6年度事業について	○上半期における村図書館事業について、実施状況を共有することができた。また、今後の図書館事業や読書推進について、意見をいただいた。
悠YOUスポーツクラブ事業「ボルダリング教室」 11月25日（土） 26日（日）	場所 階上町ノースロック 内容 「ボルダリング」体験により、基礎的な技術を習得するとともに、スポーツを通じた世代間交流を図る。 参加者 25日：22名（うち同伴のみ5名） 26日：23名（うち同伴のみ3名）	○昨年度も人気だったことから、2日間に拡大して開催した。例年土曜日開催だったが、日曜日にも開催したことで仕事の都合で参加できなかった親子も参加できた。
放課後子ども教室「キッズセンター」 11月13日（月） 16日（木） 20日（月） 27日（月） 30日（木）	場所 総合センター、村体育館、玉川児童館 内容 体育館、絵手紙、工作 参加児童数 延べ67人 講師数 延べ3人	○県北青少年の家の出前講座を利用して、ボッチャ、スカットボールといったニュースポーツを体験した。ルールが少し難しいと思われたが、講師がうまく集中させてくれて、きちんと説明をきくことができた。
e-スポ広場 11月13日（木） 16日（木） 30日（木）	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等 参加者 延べ42人	○寒くなりはじめ、身体を動かすことで高齢者の健康維持に貢献した。また、頭と身体を使う運動を取り入れた。

12 月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
いきいきライフ「美味しいコーヒーのいれ方教室」 12月3日（日）	場所 生涯学習センター 内容 コーヒーに関する基礎知識、手軽にできるコーヒーのいれ方 参加者 15名	○話を聞くだけでなく、実際に自分でやるワークショップは、参加者同士の交流も自然と図られ、非常に好評だった。

いきいきライフ 「親子で作るクリスマスツリーのアレンジメント」 12月9日（土）	場所 生涯学習センター 内容 クリスマス用のアレンジメント作り 参加者 小学生と保護者8組 17人	○保護者が花や木をカットし、児童が吸水スポンジに自由に飾り付けをするなど親子で協力して作業していた。素敵な作品が完成し、非常に満足していた。
第1回四つ巴サークルソフトバレーボール大会 12月13日（水）	場所 村体育館 内容 村民体育大会「四つ巴サークルソフトバレーボール」の実施	○若い世代から高齢層まで、それぞれが楽しんでプレーしており、スポーツによる世代間交流につながっていた。
いきいきライフ 「季節のフラワーアレンジメント教室」 12月19日（土）	場所 生涯学習センター 内容 生花で作るお正月用アレンジメント 参加者 15名	○沢山のお花に囲まれて終始和やかな雰囲気ですすめられた。完成後は、参加者同士で作品を写真に撮るなど、交流を深めることができた。
社会教育委員会議 12月20日（水）	場所 総合センター 内容 令和5年度事業実施状況（上半期）について	○社会教育事業についてご意見をいただくなど協議の場となった。
放課後子ども教室 「キッズセンター」 12月4日（月） 7日（木） 11日（月） 18日（月）	場所 総合センター、村体育館、生涯学習センター 内容 体育館、絵本、工作 参加児童数 延べ72人 講師数 延べ2人	○絵本では、野田の方言を使った昔話を朗読してもらった。3、4年生児童は概ね理解したようで、貴重なお話を聞くことができて良かった。
e-スポ広場 12月7日（木） 14日（木） 21日（木） 28日（木）	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等 参加者 延べ50人	○人と会話をして、楽しみながら身体を動かすことで心と身体の健康づくりにつながっている。

1月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
野田村二十歳のつどい 1月7日（日）	場所 村体育館 内容 二十歳のつどい（式典、記念行事） 出席者 約170人（うち新成人22人）	○リハーサルや写真撮影等それぞれの動きや誘導がスムーズにできたため、式典を滞りなく実施できた。

冬休み図書館映画会 1月9日（火）	場所 生涯学習センター 内容 紙芝居「ゆきおんな」 DVD 上映「ねぎぼうずのあさたろう」、 「うしろのせきのオチアイくん」 参加者 小学生 23 人	○紙芝居の読み聞かせを行い、季節に合った昔話の世界に触れることができた。DVDの内容が子供たちに好評だった。 ●多くの方に利用していただくため、曜日・時間帯、上映内容を再検討し、図書館の利用促進につなげたい。
悠YOUスポーツクラブ事業「小学生スケート教室」	場所 県北青少年の家 内容 スケートの基本的な技能、マナーを習得し、ウィンタースポーツに親しむ。 参加者 親子 25 人（うち保護者 6 人）	○昨年度より親子の参加が増えた。我が子の成長を目の前で見られるうえ、冬休み中の教室であることが人気の理由と思われる。 ○青少年の家側でも恒例行事として受け入れていただいていることから、快く対応いただき、教室運営もスムーズだった。
野田村教育振興会表彰審査会 1月23日（火）	場所 総合センター 内容 教育振興会表彰候補者の審査（審査員 5 名）	○表彰候補者 53 名（学芸 13 名、健康スポーツ 39 名）の個人・団体の審査を行った。
放課後子ども教室「キッズセンター」 1月15日（月） 22日（月） 25日（木） 29日（月）	場所 村体育館、玉川児童館、総合センター 保健センター 内容 小正月行事参加、工作、料理 参加児童数 延べ 81 人 講師数 延べ 9 人	○小正月行事に参加し、竹馬や羽子板遊びをした。お餅のお振る舞いのほか、大黒舞鑑賞など、村の伝統行事に触れるいい機会となった。
e-スポ広場 1月11日（木） 18日（木） 25日（木）	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等 参加者 延べ 38 人	○季節外れの雨など、異常気象による気温の変化に負けないように高齢者の健康づくりを行っている。

2月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
第 28 回野田村長杯中学校バレーボール大会 2月3日（土）	場所 村体育館 内容 県大会予選を兼ねた大会の開催及び運営	○ケガ等なく、選手がプレーに集中できる形で開催できた。

第 37 回野田村民体育大会 第 19 回どこでもテニポン大会 2 月 4 日（日）	場所 村体育館 内容 村民体育大会「テニポン」の実施	○12 歳以上を出場可能としたことで、中学生の参加につながり、新たな盛り上がりにつながった。 ●日曜日午前開催としたことで出やすい年齢層と出づらい年齢層が分かれてしまった。
野田村生涯学習大会 2 月 10 日（土）	場所 村体育館 内容 小野寺表彰、教育振興会表彰、講演、実践発表（野田中 3 年生・芸文協加盟団体）	○ステージ上だけでの実践発表ではなく、観客と交流したり活動体験ができたりと例年とは違った大会となった。
悠 YOU スポーツクラブ事業「スキー・スノーボード教室」 2 月 18 日（日）	場所 奥中山高原スキー場 内容 スキー・スノーボードの基礎的な技能・知識等を習得し、生涯スポーツの推進に寄与する。 参加者 17 人（うち保護者 1 人） スキー：5 人 スノーボード：12 人	○講師の指導が丁寧で、参加者全員不満なく上達することができた。 ●移動に時間がかかるため近場での開催も検討したい。
図書館企画展 「桃の節句とつるし雛展」 2 月 22 日（木）～ 3 月 5 日（火）	場所 村立図書館 内容 桃の節句とお雛様・季節の行事にまつわる本の展示・貸出。 つるし雛の展示（商工会女性部より借受）	○図書館の利用促進を目的に野田村商工会女性部よりつるし雛を借受け、普段利用のない方の来館のきっかけとなった。また、他団体との連携事業となっている。
第 37 回野田村民体育大会 第 16 回地区交流ソフトバレーボール大会 2 月 29 日（木）	場所 村体育館 内容 村民体育大会「ソフトバレーボール」の実施	○大雪により当初予定していた 2 日間開催を 1 日に集約して開催したが、各地区スポーツ振興推進員の尽力により無事に開催できた。
放課後子ども教室「キッズセンター」 2 月 1 日（木） 5 日（月） 15 日（木）	場所 生涯学習センター、村体育館 総合センター 内容 絵本、体育館、絵手紙 参加児童数 延べ 61 人 講師数 延べ 4 人	○絵本では、「節分」に関する絵本の読み聞かせのほか、鬼のお面作り、豆まきをした。豆まきの際に、講師の方々がかわいい鬼に変装してくれ、児童達は大喜びだった。

e-スポ広場 2月1日（木） 8日（木） 15日（木） 22日（木） 29日（木）	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等 参加者 延べ72人	○高齢者のケガ防止のために体操が効果的だった。
--	--	-------------------------

3月事業報告分

事業名	実施状況	成果（○）と課題（●）
図書館企画展 「岩手県立図書館 巡回展示」 3月1日（金）～ 3月10日（日）	場所 村立図書館 内容 幾年経るとも要心あれ ～地震・津波 災害の記憶～	○貴重な地震・津波、防災に関する資料の展示、利用者も興味深く手にとっていた。
文化財調査委員会 議 3月19日（火）	場所 総合センター 内容 (1) 指定文化財等の管理及び活用状況について (2) 令和5年度埋蔵文化財発掘調査状況等について (3) アジア民族造形館の現状について	○文化財の保護管理、発掘調査等についてご意見を伺う機会となった。
第2回社会教育委員会 議 3月19日（火）	場所 総合センター 内容 令和5年度事業実施状況及び令和6年度事業計画について	○社会教育事業の実績報告及び次年度計画の説明を行ない、事業に対するご意見をいただくなど協議の場になった。
野田村生涯学習推進本部幹事会 3月21日（木）	場所 野田村役場 内容 令和6年度野田村生涯学習関連事業について	○令和6年度生涯学習事業について調整を図ることができた。
第2回野田村地域学校協働本部事業 会議 3月22日（金）	場所 総合センター 内容 実績報告、収支精算、評価検証について	○地域学校協働本部事業・放課後子供教室事業の本年度実績報告及び評価検証を行った。
e-スポ広場 3月7日（木） 14日（木） 21日（木） 28日（木）	場所 村体育館 内容 準備運動、ニュースポーツ等 参加者 延べ62人	○様々なニュースポーツに挑戦することで高齢者が元気になっている。 ○年間目標の延べ700人参加を達成した。（実績：703人）